

ちょっと、死んだ後のことを考えてみた

～今日も誰かとともに生きていくために～

65歳以上の高齢者の割合が人口の約3割と超高齢社会が進んでいます。「備えあれば憂いなし！」元気なうちに将来のことについて考え、備えておくことの必要性が高まっています。組合員自身、また利用者や地域の人たちの困りごとを出し合い、その解決方法について一緒に考えることを通じて、事業所やみんなのおうちの相談機能を高めていきたいと考え、連続学習会を2023年も継続して開催します。

過去の勉強会では、「終末期医療・看取り」「家族信託・成年後見制度」「おひとりさま問題・変容する家族」「お墓」等の問題をテーマに学んできました。

2023年初の勉強会では、ワーカーズコープ松戸地域福祉事業所あじさい・松戸市就労準備支援室の阿部由紀子さんから、「ちょっと、死んだ後のことを考えてみた～今日も誰かと共に生きていくために～」というテーマでお話頂きます。

ご両親を看取った経験のある阿部さんから、ご自身の経験をもとにお話していただくと同時に、「生活困窮者支援」「高齢利用者の終活支援」の現場を通じて見えてきた「ケアの本質」についても語っていただきます。どなたでも参加できますので、奮ってご参加ください。

日時：2023年1月18日(水) 18:00～20:00

場所：ワーカーズコープ本部 A 会議室(豊島区東池袋1-44-3池袋 ISP タマビル8F)

+ WEB 参加 URL <https://us02web.zoom.us/j/82433297298>

講師：松戸地域福祉事業所あじさい松戸就労準備支援室 阿部由紀子さん

参加申込：E-mail nakashita@athena.ocn.ne.jp(労働者協同組合「結の会」中下)

事前に申し込みをお願いします。

主催：(社)日本社会連帯機構、日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団
(社)しんきん成年後見サポート、社会連帯 TOKYO